

ロボット（da Vinci）手術

高精細 3D 画像、多関節機能、手振れ防止機能により従来の腹腔鏡手術よりもさらにハイクオリティな手術が提供可能です。3D のフルハイビジョン画像で、約 10 倍に拡大することができるカメラを使用することで、手術部位の細かな解剖まで分かりやすくなりました。ロボット手術専用の鉗子(かんし)は人間の手以上によく曲がり（多関節機能）、手振れしない鉗子を使用するため、正確で繊細な手術が行えるとして期待されています。



ロボット手術で用いられる鉗子

質の高いロボット手術を提供することで、術後の合併症は低減し、従来手術よりも早期に退院することも可能です。当院のスタッフは十分なトレーニングを行っており、安心して手術を受けていただける体制のもとで実施しています。

わが国では 2009 年 11 月に厚生労働省により da Vinci 手術が薬事承認され、外科領域でも次々に保険収載されました。これまでの自費診療と異なり、患者さ

んの費用負担も従来の腹腔鏡手術と同等（健康保険や高額医療費制度も使用可能）となっています。

